



令和2年6月26日
富岡保育園
年少 No.4

梅雨の中休みでしょうか？ やっぱり天気が良くなると「せんせい、おそといく？」と子どもたちは外で遊べるのをとても楽しみにしています。とはいえ、雨が降っても子どもたちは元気いっぱい、年長さん、年中さんと交替でホールでマラソンやドッチボール、鬼ごっこなど体をたくさん動かして、汗びっしょりになって遊んでいます。

年少さんが、今夢中になっている遊びと言えば、パズル、スライム、粘土、お絵描き、ままごと、鬼ごっこ、虫探し、三輪車、ロケットの綱登りなどです。パズルも4月初めた頃は、20ピースのパズルが「できない」と言ってすぐに諦めていましたが、今では60ピースのパズルも最後まで集中して一人で出来る子が増えてきました。「できた！」という喜びが「またしたい！」という子どもたちの意欲につながっていることは確かです。

又、先日初めてスライムに挑戦しました。例年なら「スライムを年少さんにさせるのは、服につけたりして大変だから、ちょっと怖いんだよな」と敬遠しがちだったのですが、今回、遊び方を約束して始めたところそれほど服につける子はおらず（服に付くと簡単に取れないんです）予想以上に、集中してみんなよく遊びました。スライムの感触を楽しみながら、丸めたり伸ばしたり、年長さんのようにストローで息を吹きこんで風船を作ったり、年少さんでもできるんだとこちらがびっくりしました。

子どもたちが、今何に興味をもっているのかを察知しながら、より遊びが広がるよう色々な環境や遊びを仕掛けていきたいと思っています。



年齢別でクッキング活動を始めます

7月から年少さんもクッキングを始めたいと思います。先日、23日手始めにおやつクッキングでウインナーパンを作りました。ウインナーにホットケーキミックスの生地をクルクルと巻くだけの作業でしたが、子どもたちはみんな喜んで作り、自分で作った出来立てのパンの味は、格別美味しかったようです。食べながら、漣先生に「せんせい、明日も作ろう！」と言ったHくんが何とも可愛かったです。

昔も今も子ども達は『ままごと』が大好きです。子どもは、クッキングになると目を輝かせます。なぜかと言うと、大人と同じことをしているという喜びだけでなく、水で洗ったり、ちぎったり、こねたり、丸めたり、切ったりといった料理の作業一つ一つには、遊びと同じ作業が入っているからです。子どもにとってクッキングは最高の遊びでもあり、しかも、最後は『食べる』と言う結果が明確に現れるものです。苦手だった野菜も自分で作ったとなると全部食べてしまうということも度々です。献立表を見て、クッキングがある日は、エプロン・マスク・三角巾を持たせてください。さあ、年少さんだったら何が作れるでしょうか？

絵本の貸し出しについて

・年少さんは、絵本の貸し出しを今のところ火・金に行っています。一応、次の日が返却日となっていますが、なかなか全員揃わず次の貸し出しがスムーズにできなくなっています。また、子どもたちが楽しみに借りた絵本です。お忙しいと思いますが、どうか読んであげてください。「ママ、読んでくれんやった」と返しにくる子どもたちの表情は、どことなく寂しそうです。『絵本の時間は、体も心も親に抱きとめられ、甘えを受け入れられ、親から丸ごとの愛を感じていただける時間です。家庭で絵本を読んでもらっている子どもたちの表情が穏やかで、言動にも落ち着きがあるのは、彼らがことばの愛に満たされているからです。（本当は、これが一番の宝です）』 童話館 川端強氏の言葉より

おねがい

○梅雨が明けると、水遊び、プール遊びを予定しています。そこで、水遊びに使いたいと思いますので、お家にある台所用洗剤の空き容器を申し訳ありませんが、1本ずつ持たせて下さい。その他にも、ペットボトルの500ml、1ℓ、2ℓの空容器などありましたらお願いします。7月4日までに持たせて下さい。

○年少さんは、プール遊びの際は、水着・帽子が必要になります。プール遊びの詳しいお手紙は、もう少し後になりますが、準備をよろしくお願いします。

